

および研究課題の概要について説明があった。ミッションは「果樹農家の所得向上と果樹産業の振興」で果樹産地の維持、気候変動への対応、環境負荷の低減を図る。

実用化できる試験研究成果では、普及事項として「リンゴ黄腐病菌による果実の小黒斑症状に対するベルコート水和剤の実用化」、参考事項は「リンゴの野生小型訪花昆虫による受粉効果」と「県南部におけるリンゴ

「メルシー」、「大夢」、「シナンホッペ」の特性」について報告した。

試験研究に対する要望事項への回答として、「温暖化に適応した施肥体系の確立」(秋田ふるさと農業協同組合)の他7項目に対し説明した。

令和8年からの実施予定の新規課題では、「安定生産の脅威となる気候変動と生産性向上に対応したリンゴ新品種の開発」を令和8〜17年に取り組む。その中で期待されるのが高温に強いオリジナル新品種「秋田29号」と省力、多収で生産性が高い新系統ラムナリー「秋田22号」の選抜について報告した。

最後に参加者で意見交換を行い協議会は終了した。

7月はリンゴもモモも人も火あぶりのような日が続いた。高温と日照りで果実は小玉傾向となり、日焼け果も増えた。異常気象は果樹だけでなく、田んぼにひびが入り稲が枯れる被害や野菜の生育不良など農作物全般に大きな影響をもたらした。日中は灼熱でとても畑で働ける状態ではなく、熱中症で倒れる人も続出した。マスクも

で報道されたが、秋田市の7月平均気温が27.4℃と気象庁の統計がある143年間で最高を記録した。横手市でも27.2℃であった。梅雨明けが平年より9日早く、太平洋高気圧とチベット高気圧が強く張り出したため晴の日が多く、温暖化で海水温が過去最高となった事も酷暑の一因である。

その後8月5日からは一転して大雨が続く、恵みの雨を超えて県内でも各地で水害が発生した。極端な天候の変化

に振り回される毎日である。県果樹試験場では、温暖化でリンゴ果実の着色不良や日焼け等の障害が多発していることから、問題の根本的解決には「新たなリンゴ品種の開発」が必要と、令和8年度からの試験研究の課題に「高温に強い優良品種の育成」を掲げた。「秋田29号」を親とした高温耐性新品種の育成である。

まさに時宜にかなった研究だ。生産者の期待も大きい。成果を期待したい。(喜)

## 令和7年度 秋田県果樹試験場 研究運営協議会を開催



## 令和7年度 日本ナシ 現地研修会を開催

園地視察後、能代山本広域交流センターで秋田地方気象台の戸堀博之調査官より「ひょうや霜、夏季の高温の対応に役立つ気象情報について」と題した講演があった。

果樹試験場天王分場の松山主任研究員から「収穫期に向けての栽培管



中央部連絡協議会(会長 伊藤東始嗣氏)は標記の研修会を7月30日(水)13時から開催した。能代市の果樹栽培の紹介として、能代市役所農業振興課今井陽登氏からナシの栽培について報告があった。また、視察先(藤田祐紀氏と山田佳正氏)2カ所の園主紹介と園地の概要説明があった。

園地視察後、能代山本広域交流センターで秋田地方気象台の戸堀博之調査官より「ひょうや霜、夏季の高温の対応に役立つ気象情報について」と題した講演があった。

果樹試験場天王分場の松山主任研究員から「収穫期に向けての栽培管

### 園地を貸したい方、借りたい方お手伝いいたします

平鹿・雄勝地区「園地貸借相談室」を開設

果樹協会では、園地の流動化を目的に、樹園地マッチング推進員を配置し、「園地貸借相談室」を開設しています。樹園地を貸したい方と借りたい方を結びつけて、産地の維持や担い手の規模拡大を目指します。お気軽にご相談ください。

貸したい方	借りたい方
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢だから果樹経営をやめたい</li> <li>子どもが継承できない</li> <li>将来、第三者に園地継承したい</li> <li>規模縮小したい</li> <li>果樹経営をやめる前に木を伐採してしまおう前に園地を引き受けてもらえる方を探しておくことが重要です!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営規模を拡大したい</li> <li>会社退職後は果樹栽培をしたい</li> <li>すぐに収穫できる園地が欲しい</li> <li>条件の良い園地に移りたい</li> <li>園地の受け手を探している方がたくさんいます! 伐採前の園地を引き継ぐことにより、未収益期間なく経営開始できます。</li> </ul>

園地貸借相談室 秋田県果樹協会内 TEL 0182-25-4201 FAX 0182-25-3343

### クマ出没注意!

県内各地でクマの目撃情報が相次いでいます。農作業は以下の点に注意しながら進めましょう。

- 農作業中は、鈴・ラジオ等音の出るものを携帯しましょう。
- 単独作業は避けましょう。また、廃棄果実等クマの餌になるものは適正に処分しましょう。
- 万が一クマに遭遇してしまったら…
- ①距離を保ち少しずつ後ずさりする ②襲われそうになったらクマ撃退スプレー ③とにかく顔・頭を守りましょう

### 熱中症に注意しましょう!!

暦の上では8月7日が立秋で、秋の始まりとなりますが、まだまだ、暑い日が続く予報です。日中の作業はなるべく避け、朝夕の涼しい時間帯に行いましょう。

8月8日号の訂正とお詫びについて。  
3面「各樹種の果実品質・果実肥大調査一覧表」中、ブドウ「キャンベルアーリー」の酒石酸値を誤って表示していました。

酒石酸	誤: 1.248	正: 2.291
対比 平年	誤: 44%	正: 87%
前年	誤: 74%	正: 149%

以上、訂正してお詫び申し上げます。

## 令和7年度 秋田県果樹試験場 参観デー

開催日時 令和7年9月3日(水) 10:00~15:00 (休憩 12:00~13:00)

開催場所 秋田県果樹試験場本場 (横手市平鹿町龍崎字街道下65 TEL:0182-25-4224) 主催 秋田県果樹試験場

秋田県果樹試験場では、本県果樹産業の振興のため、果樹産地の維持・活性化や気候変動、環境負荷低減など生産環境を取り巻く課題解決に向けて、様々な試験研究を行っています。県民の皆様にも果樹試験場の業務について理解を深めてもらうため、研究成果や試験場の公開など果樹に関する情報を提供する参観デーを開催します。研究成果発表会では最新の研究成果をわかり易く解説するとともに、ほ場公開では実地状況を紹介します。

### 内容

- 研究成果発表会 (研修ホール 10:30~12:00)**  
【発表予定課題】
  - 多雪地帯におけるリンゴジョイント栽培の生産性評価
  - スマートグラスを用いたリンゴ摘果技術の習得・補助システムの開発
  - リンゴ黄腐病防除へのベルコート水和剤の実用化
- 果物試食コーナー (研修ホール 10:00~15:00 ※なくなり次第終了)**  
リンゴ、ナシ、モモ、ブドウなどの数品種の試食コーナー
- 試験圃場公開 (10:00~15:00)**  
リンゴの高密植栽培、ジョイント栽培、耐雪型樹形、天敵保護防除体系、ブドウ文字短梢せん定栽培などの試験ほ場を自由に見学
- スマート農機の実演 (2号ほ、7号ほ 13:30~14:30)**  
農業用無人作業車、自動草刈機の機能解説と実演
- 肥料、農薬等の展示コーナー (車庫 10:00~15:00)**  
JA全農あきたによる各種肥料と農薬の展示コーナー
- 果樹栽培技術の相談コーナー (研修ホール 13:00~15:00)**  
果樹の栽培や病害虫防除などの技術に関する相談コーナー

### 農作業事故に注意!!

果樹は高所作業機や脚立、運搬機、モア一等での管理作業が多く、一寸の油断が転倒・転落の重大事故に繋がります。今後、日も徐々に短くなる時期ですので、農作業事故には十分注意しましょう。

### ほるもん ~果樹協会夜話③~

今日の飲み会は徐々に盛り上がった。鼻歌交じりに暗い夜道をフラフラと歩いていたら…オラと同じ鼻歌が、近づいてくる?(汗たら~) 良く見ると、双子の弟だった!(ホッ)

## 『収入保険』加入申請受付中…お申込はお早めに!

収入保険はすべての農産物を対象に収入減少を補てんする保険です。

自然災害だけでなく、価格低下なども含めた収入減少をサポートします。

自然災害で減収	市場価格が下落	災害で作付不能	病気で収穫不能	倉庫の浸水被害	取引先の倒産	盗難や運搬中の事故	為替変動で大損
---------	---------	---------	---------	---------	--------	-----------	---------

- 加入できるのは青色申告を行っている農業者です。  
▶青色申告の実績が1年以上ある農業者が加入できます。
- 「保険料の安いタイプ」もあります。  
▶補償の下限を選択すれば、安い保険料で加入できます。
- 新規の加入申込は12月中の手続きが必要です。

加入手続きは最寄りのNOSAIへ (備えの種まほろろ)

秋田県農業共済組合 ☎018-884-5254